

はぐくみ通信

令和8年1月30日発行 第5号

文責：寄宿舍研修部 檜村 友希菜

日頃から本校の教育活動にご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

さて、今回は「自立」をテーマにお話したいと思います。本校寄宿舍の設置目的の一つに「集団生活を通じて、社会生活における基本的な生活習慣の向上や良好な人間関係の構築を図り、自立や社会参加を目指す。」とあるように、「自立」は寄宿舍で大きなテーマです。

(北海道東川養護学校 寄宿舍入退舎規程/北海道東川養護学校寄宿舍委員会/引用)

■「自立」の意味は？

→自分以外のものの助けなしで、または支配を受けずに、自分の力で物事をやってみること。

出典：Google

とはいいますが・・・

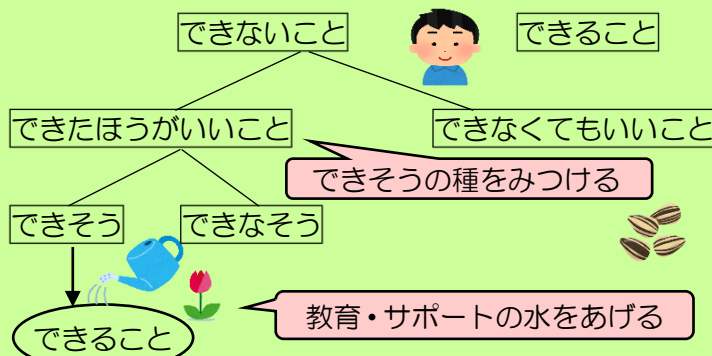
この「自立」を子どもたちに求めるのはとても難しいです。

そこで！→

今の自分が「できること」と「できないこと」を知ったうえで「できること」を増やし、「できないこと」を多くの人やものに助けてもらいながら生活する力。

と考えることで、理解しやすくなりませんか・・・？

「できること」と「できないこと」は、「得意なこと」と「苦手なこと」、「わかること」と「わからないこと」など、状況によって使い分けることができます。「できない」ことを知り、それを伝え、助けてもらえる力は「自立」を目指す上で大切です。寄宿舍でも、「○服を引き出しに入れる、×服を一人でたたむ」などと、お子様一人一人の現時点での「できること」と「できないこと」を可能な限り見極めて、指導・支援を行っています。



人によって目指すべき「自立」は異なりますが、少しでも「できること」を積み重ねていき、「できないこと」は、まわりに伝えて助けてもらえるようにすることがポイントです★

(平熱「特別支援教育が教えてくれた 発達が気になる子の育て方」2023年/かんき出版/引用)